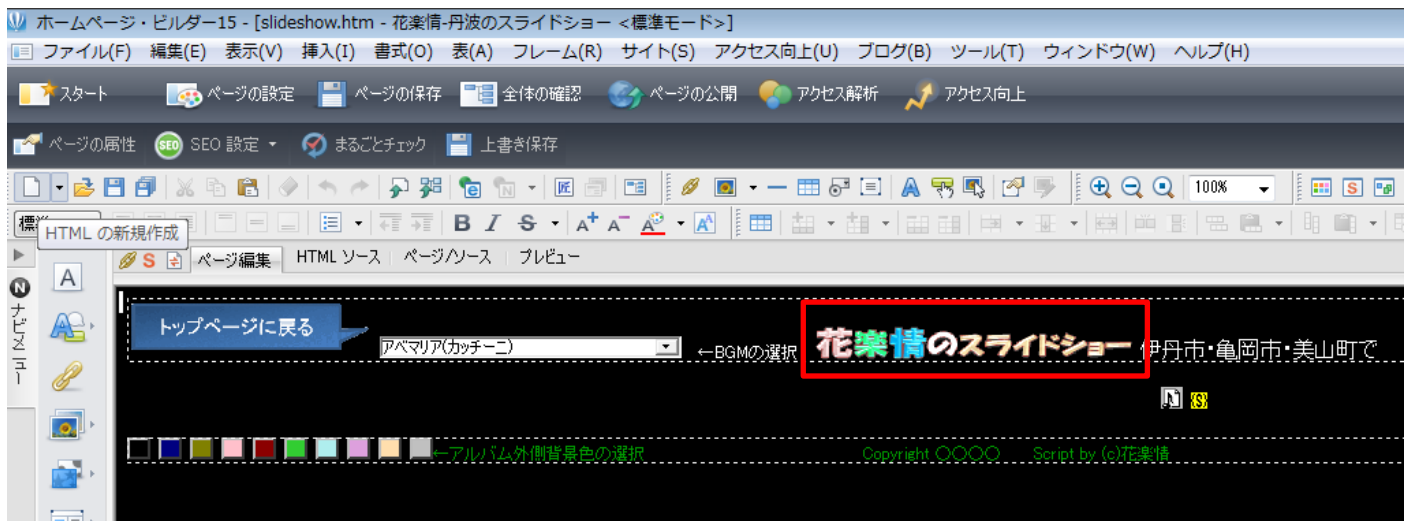


# Slide\_show の編集

研修会で習いました slide\_show をホームページビルダーで編集し、転送ツールを起動して転送するまでの作業を説明します。但し、画像 24 枚は入れ替えている(fotos1.pdf で説明)ものとしします。

1. 下図の赤枠で囲んでいる画像を、ウェブアートデザイナーで作成します。



「トップページに戻る」はこのまま使いますので変えません。もし、ほかの画像と差し替えたいのであれば、カーソルを「トップページに戻る」の上に置き、左側のナビメニューの中「写真や画像の挿入」→「素材集から」→ウェブアートの中「ボタン」をクリックすると候補がたくさん出ます。その中からトップへ戻るボタンを選択します。すると、「トップページに戻る」の後ろに挿入されますので、「トップページに戻る」は削除します。

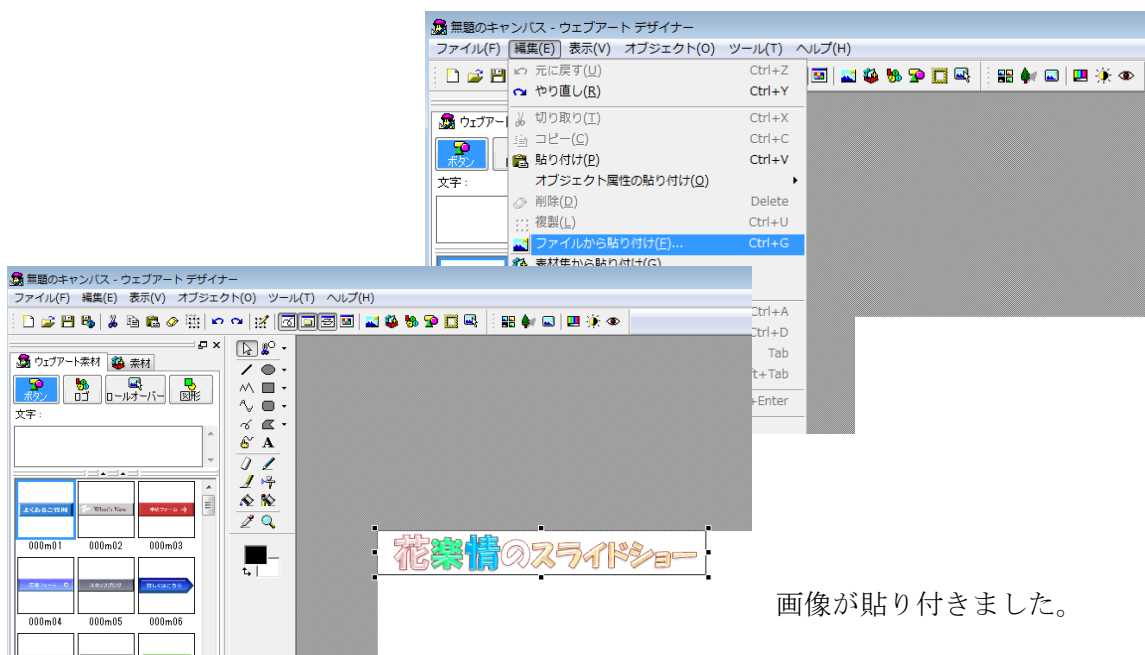
自分で作成する場合は次の手順を参考にしてください。

※ **花楽情のライドショー** を作り変える

picture フォルダにある logo.png のサイズが幅(width)380×高さ(height)50 でしたので、ここでは同じサイズで作ることにします。

ウェブアートデザイナーを起動します。(ツール→ウェブアートデザイナーの起動)

編集→ファイルから貼り付けをクリックし、保存しているフォルダから logo.png をクリックします。

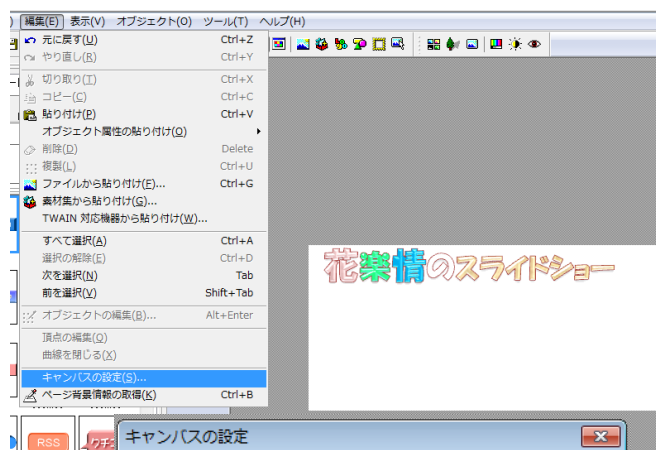


画像が貼り付けました。

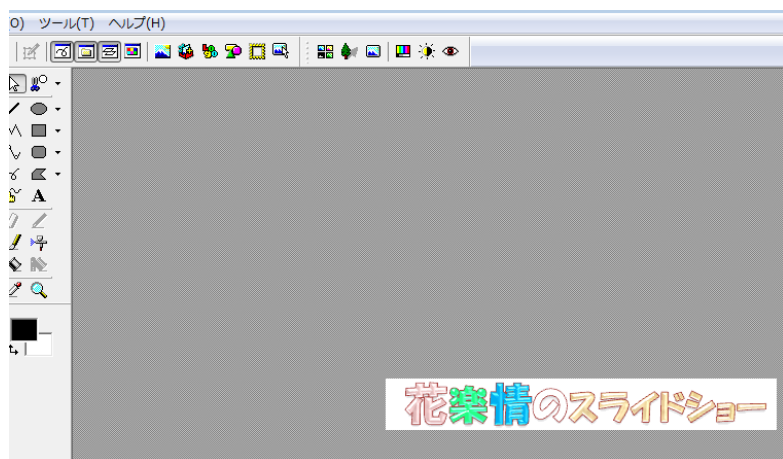
# Slide\_show の編集

編集→キャンバスの設定をクリックします。

キャンバスの設定ダイアログが表示されますので幅 300、高さ 50 と半角で入力します。



下の画像のようにキャンバスのサイズが変更されました。



画像を選択します。



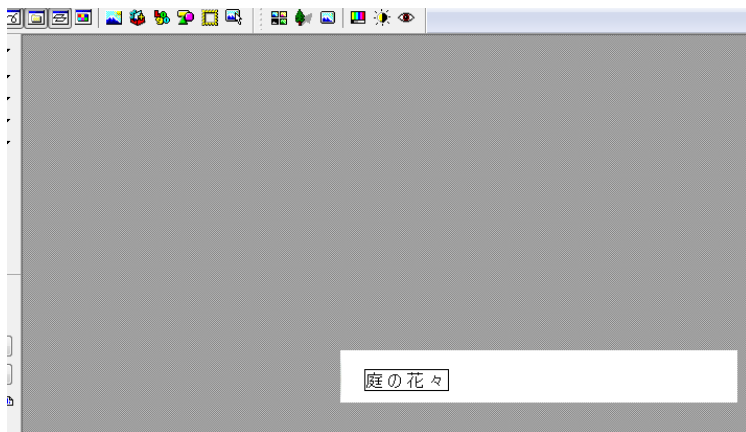
右側中央■の上にマウスをポイントすると、←→の矢印が出ますので左端までドラッグし、文字を完全に消します。



左にあるツールアイコン A をクリックし、キャンバス上でドラッグします。文字が入力できる状態になりますので、題名にふさわしい名前を入力します。この説明では「庭の花々」にします。

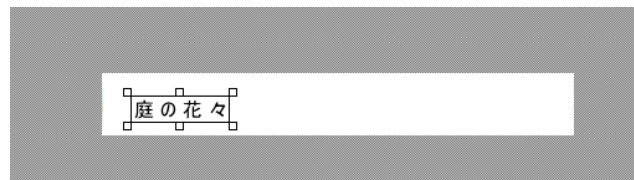


# Slide\_show の編集



「庭の花々」と入力、文字数が少ないので文字間を半角空けています。

入力した文字の辺りでクリックすると、下図のように選択された状態になりますので、文字をダブルクリックします。



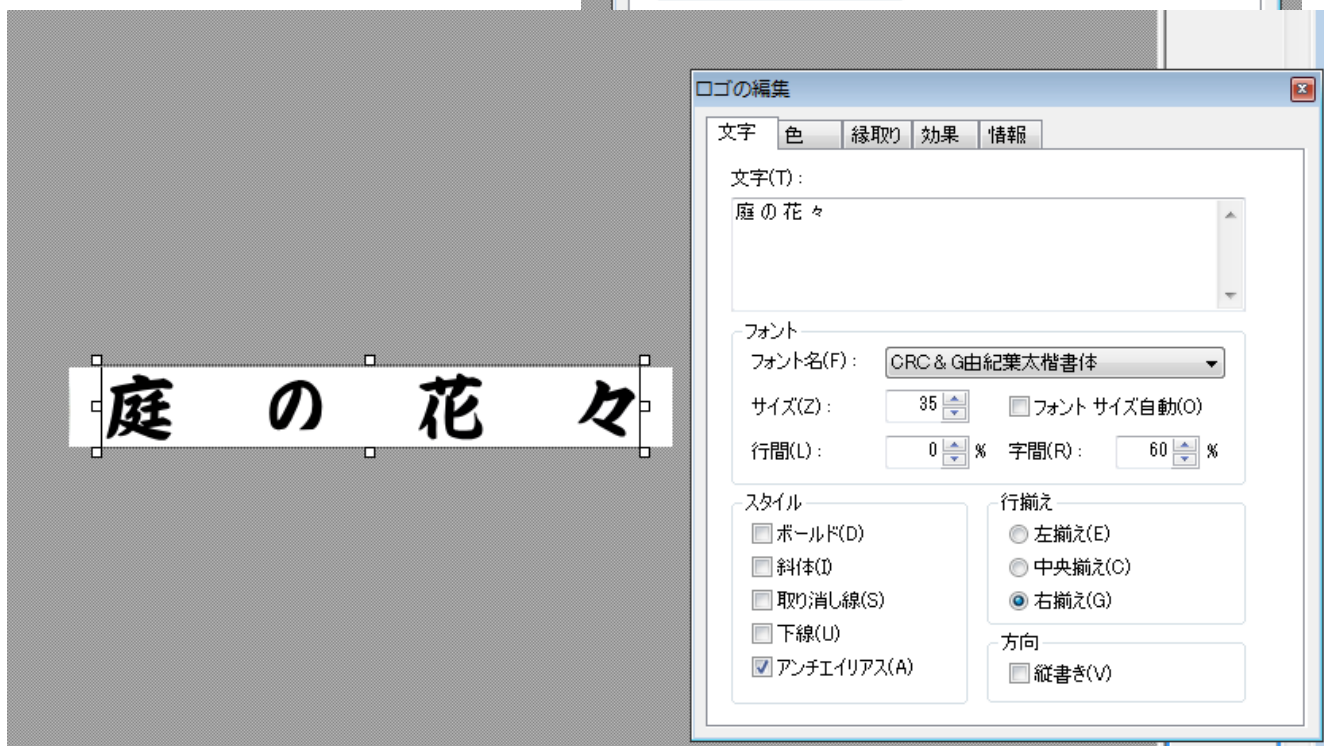
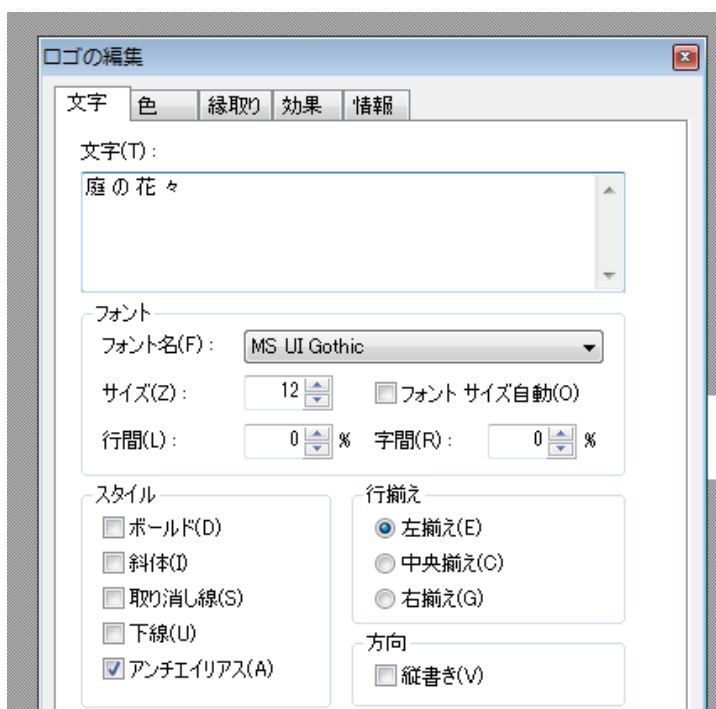
ロゴの編集画面が出ます。

ここで文字の装飾などを設定します。

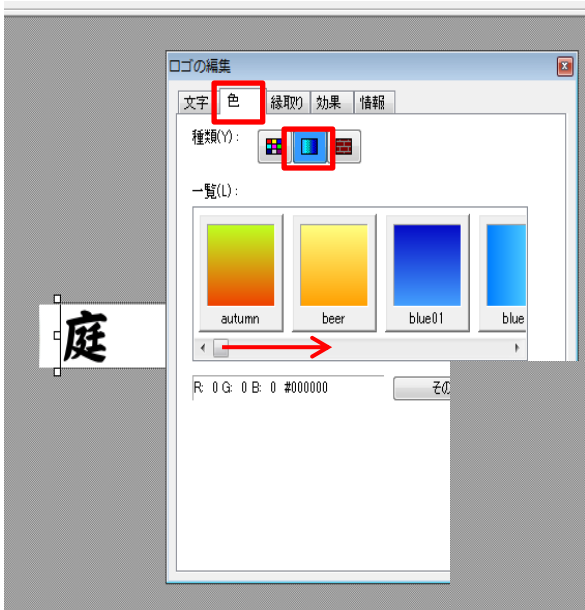
まず、文字の設定ですが、

フォント名、サイズ、スタイル、字間などを設定します。

下図のようにフォント名、サイズ、字間のみ変更設定しています。

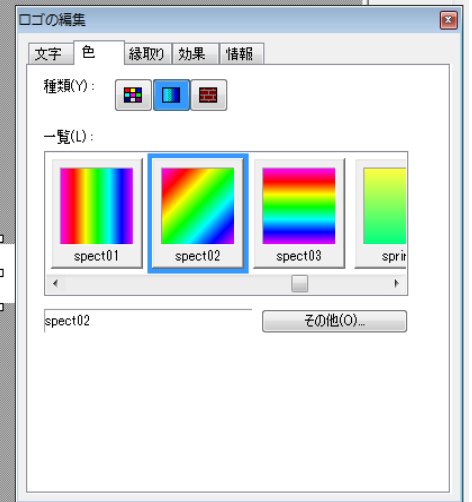
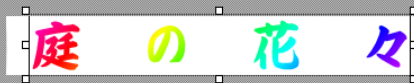


# Slide\_show の編集



次は色の設定をします。  
グラデーションを選択して、その中から  
Spect02 を選択しました。

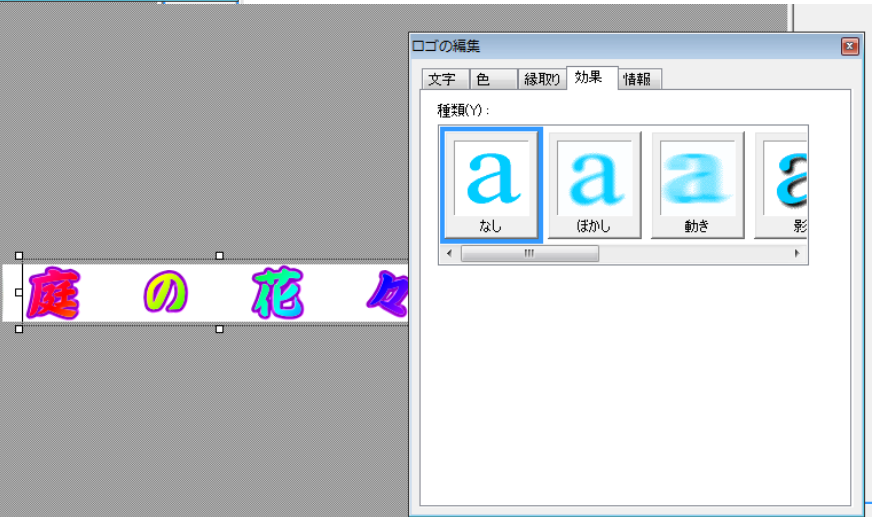
「庭の花々」文字が選択した色になりました。



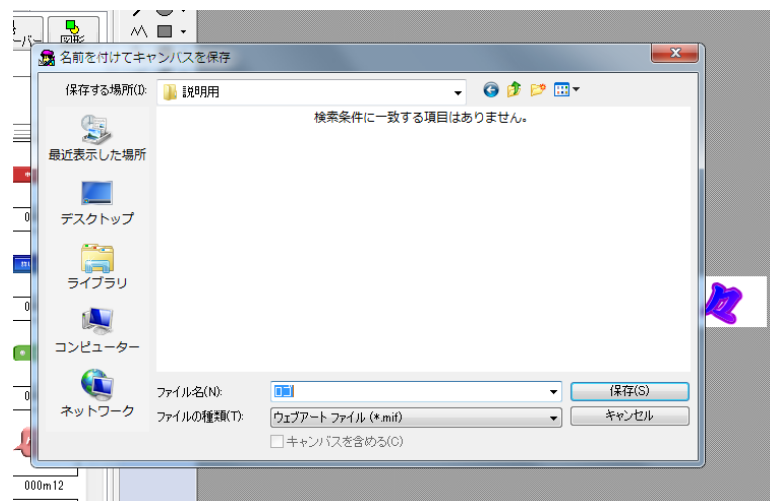
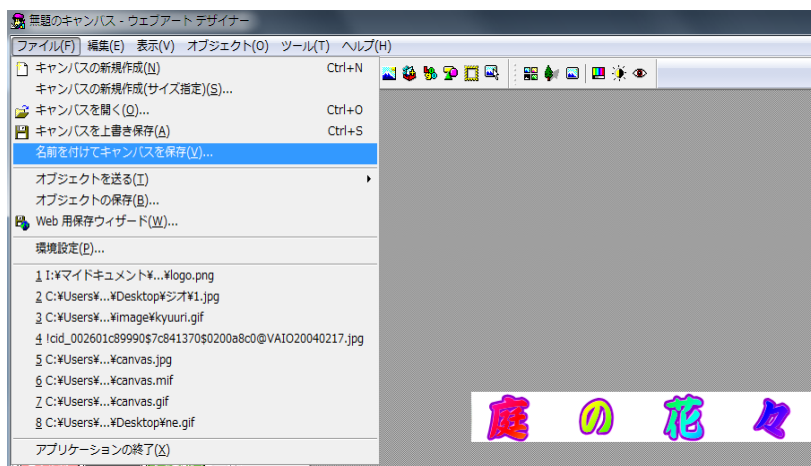
「縁取り」の種類では「封蝋」を選択、  
オプションもそれぞれ文字の変化を見ながら  
付けています。

「効果」は「なし」を選択しています。

「情報」では、位置とサイズなどの情報が  
記されています。この説明では何も触りま  
せんが、文字を少し透過したい場合には  
「透明度」のバーで、「庭の花々」の文字  
を見ながら調整します。

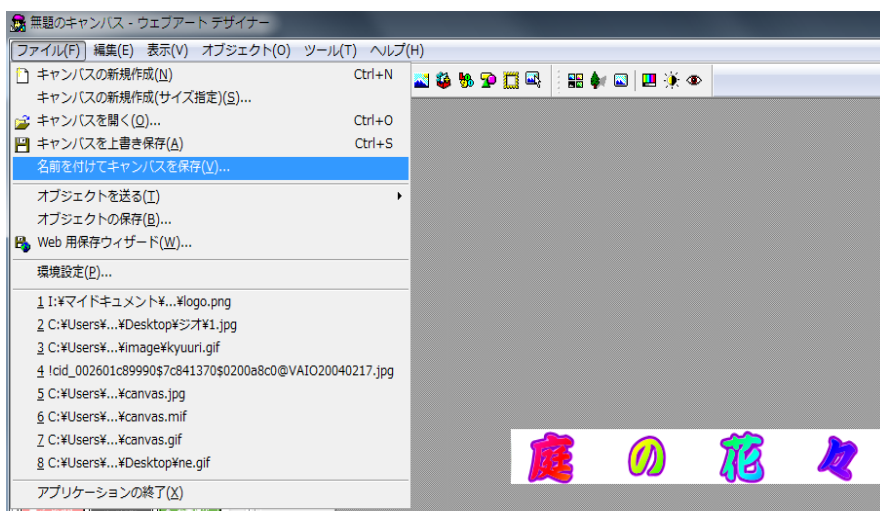


ファイル→名前を付けてキャンバスを保存をクリックします。



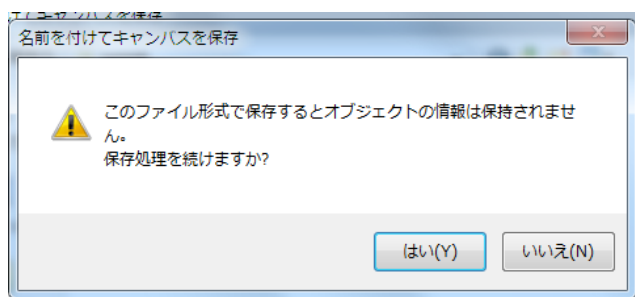
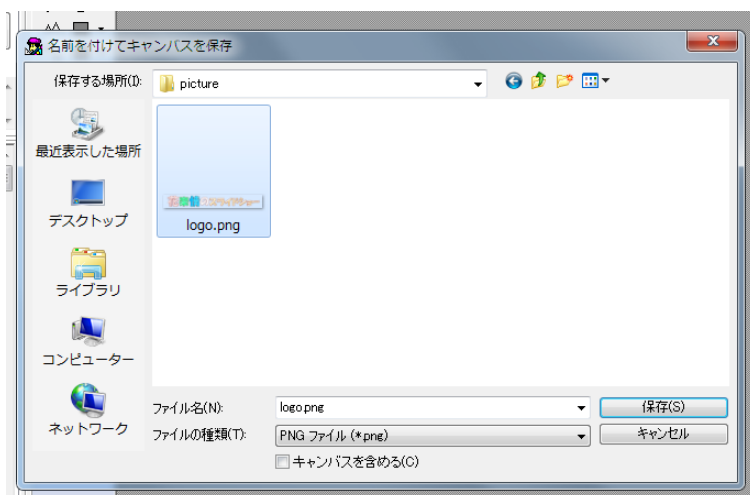
先に「ウェブアートファイル」拡張子.mifで保存します。修正ができますので保存しておく便利です。このファイルはホームページに使いませんのでファイル名を日本語でわかりやすい名前です。保存先はドキュメントの中に「mif」フォルダを作ってその中に保存しておくといでしょう。

次に同じようにして、ファイル→名前を付けてキャンバスを保存をクリックします。



## 花楽情のライドショー

と差し替えるために  
ファイルの種類を.png ファイルにします。  
その時の保存先は、「花楽情のライドショー」画  
像のある場所 picture まで辿ると、logo.png の  
画像「花楽情のライドショー」が表示されます  
ので その画像をクリックします。ファイル名が  
自動で変わりますので書き込む必要がありません。  
「保存」をクリックします。



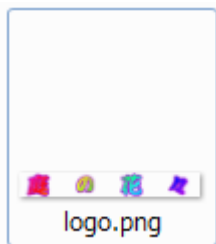
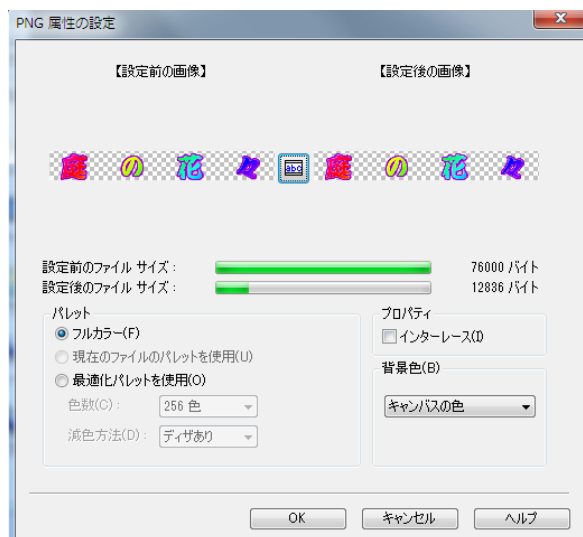
保存処理を続けますか?と出ますので  
「はい」をクリックします。

「PNG 属性の設定」ダイアログが出ますので  
「OK」をクリックします。

文字背景がグレーで笠松模様に見えるのは  
画像が透過されていることを表しています。

※「名前を付けて保存する」場合

拡張子が.gif と.png は透過できますが、拡張子.jpg  
は透過ができないことを覚えておきましょう。



Logo.png の画像が入れ替わりました。



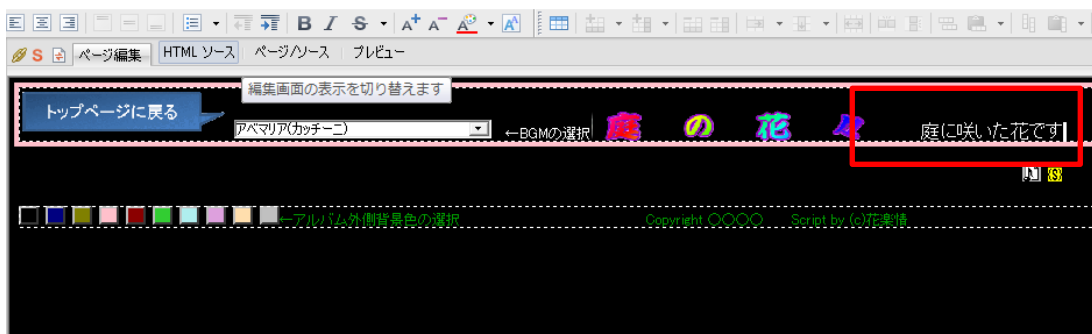
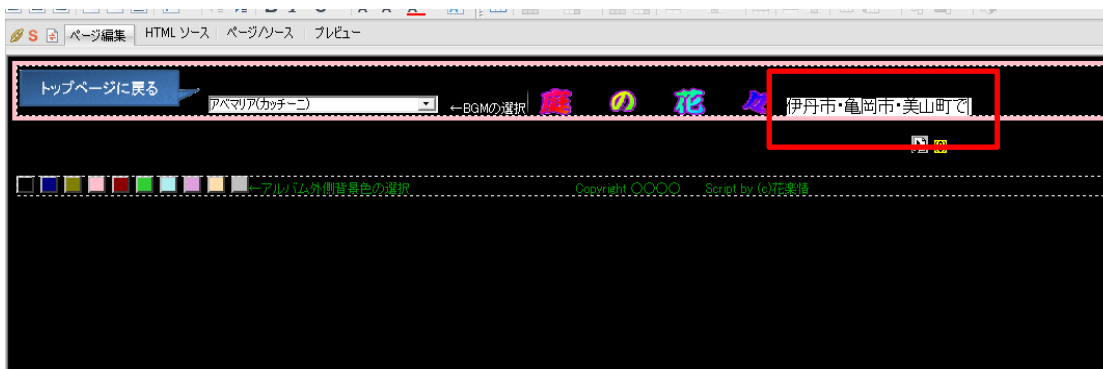
このようになります。

# Slide\_show の編集

ビルダーを立ち上げ、slide\_show/htm を「開きます。

ページ編集画面で、赤枠の説明文を選択し削除、花全体の大まかな説明文を入力します。

(伊丹市・亀岡市・美山町で → 庭に咲いた花です)



Copyright ○○○○部分に自分の名前を入れます。



次に、「ページソース」画面を開きます。

<title>花楽情・丹波のライドショー</title> を書き換えます。

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<HTML>
<HEAD>
<meta name="GENERATOR" content="JustSystems Homepage Builder Version 15.0.11."
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<title>花楽情-丹波のライドショー</title>
<SCRIPT>
```



```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<HTML>
<HEAD>
<meta name="GENERATOR" content="JustSystems Homepage Builder Ve
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shi
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<title>庭の花々・スライドショー</title>
<SCRIPT>
function test(){
document.all.testx.src=document.myform.myself.options[document
```

赤丸の数字は右側から選択した数字です

```
typ=1;//サムネイルの配置 1=左 2=左右 3=右 左を選択しているということです
sum_n="8";//サムネイルを縦に並べたい数,サムネイルの大きさ(省略時:高さ50ピクセル縦に並べたい数です)
bango=0;//サムネイル番号 0=非表示 1=表示 サムネイルは非表示ということです
ptnr=1;//ワイプ:0=なし 1=丸 2=ブラインド 3=ブレンド 4=シャッタ 5=チェツ切替りの種類に丸を選択しています
img_ww=0;//写真表示時の横幅 0=原寸通り 数字=数字の横幅に統一して表示
spd=5000;//スライド間隔(ミリ秒)スライド間隔を長くしたい場合は数を増やします
atst="1,0,0";//スライド(0=手動/1=自動),ループ(0=無限/1=1回),選択(0=オンマウス/1=クリック)
スライドは自動、繰り返しは無限、選択はオンマウス になっているということです
```

```
saku_color="#cccc88";//背景の色 画像の周りの色です、変更もできます
moji_color="#880000,14";//コメントの色,文字サイズ 画像下の説明文の文字色、サイズです
```

```
ur="."/;//写真が別の場所にある場合はそのURLを書く
//
ur=ur+","+img_ww+","+atst;
typ=bango*10+typ;typ=typ+","+sum_n;
////////////////////////////////////データベース////////////////////////////////////
/// 写真ファイル名, コメント ///
/// (サムネイル用に軽い別ファイルを使う場合は) ///
/// 「サムネイルファイル;写真ファイル」と[:]で区切って書く) (c)花楽情 ///
////////////////////////////////////
```

```
r=0;dt[n]="1.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="2.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="3.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="4.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="5.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="6.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="7.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="8.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="9.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="10.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="11.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="12.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="13.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="14.jpg,荒牧バラ公園です。";
r++;dt[n]="15.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="16.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="17.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="18.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="19.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="20.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="21.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="22.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="23.jpg,亀岡夢コスモス園です。";
r++;dt[n]="24.jpg,美山かやぶきの里です。";
```

1.jpg~24.jpg が写真のファイル名です。  
その横がそれぞれの写真の説明ですので書き替えます。  
長い説明文でも一行で書きます、写真の下の表示では自動改行してくれませう。



# Slide\_show の編集

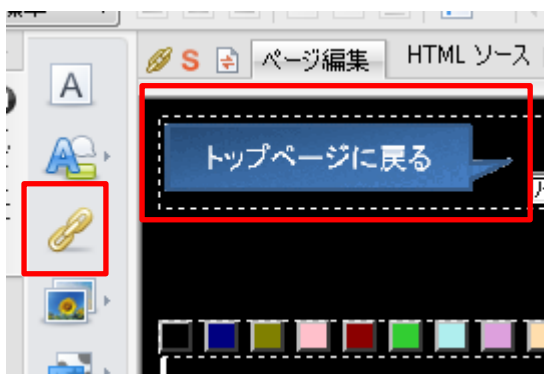


フォームの中に表示されている音楽が流れます。そのためにはこの音楽ファイルを BGM 表示の中で一番上に置く必要があります①。また②にも同じ音楽ファイル名を記入します

```
<LINK href="http://bc.geocities.yahoo.co.jp/js/no.css" rel="stylesheet" type="text/css">
</HEAD>
<body onload="st(:" bgcolor="#000000" 背景色=黒色 "#ffffff" vlink="#ffffff" alink="#ffff00" background="")>
<FORM name="myform"><A href=" ../index.html"><IMG src=" ../picture/totop.gif" width="185" height="48" border="0"></A><SELECT name = "myself" onChange="test()">
① <OPTION VALUE=" ../bgm/Caccini_avemaria_orche.mid">アベマリア(カッチーニ)
<OPTION VALUE=" ../bgm/Elgar_ainoisaisatu.mid">愛のあいさつ(エルガー)
<OPTION VALUE=" ../bgm/Romance.mid">愛のロマンス(日本では「禁じられた遊び」)
<OPTION VALUE=" ../bgm/Arkansas_Traveler.mid">アーカンサスの旅人
<OPTION VALUE=" ../bgm/Caccini_avemaria_orche.mid">アベマリア(カッチーニ)
<OPTION VALUE=" ../bgm/Gounod_avemaria.mid">アベマリア(グノー)|
<OPTION VALUE=" ../bgm/Albeniz_Cadiz.mid">アルベニスのカディス
<OPTION VALUE=" ../bgm/Albeniz_Granada.mid">アルベニスのグラナダ
<OPTION VALUE=" ../bgm/Albeniz_Leyenda.mid">アルベニスのリエンダ
<OPTION VALUE=" ../bgm/Albeniz_Sevilla.mid">アルベニスのセビラ
<OPTION VALUE=" ../bgm/Okinakuri2.mid">大きな栗の木の下で(元イギリス民謡)
<OPTION VALUE=" ../bgm/kazenyureruhana.mid">風に揺れる花(taitai studio)
<OPTION VALUE=" ../bgm/Carmen.mid">カルメン(ビゼー)
<OPTION VALUE=" ../bgm/no.mid">BGMなし
<OPTION VALUE=" ../bgm/Gossec_savotte.mid">ゴゼックのガボット
<OPTION VALUE=" ../bgm/Godard_jyosuranokomiriuta.mid">ゴダールの「ジョスランの子守歌」
<OPTION VALUE=" ../bgm/SaintSaens_hakutyuu.mid">サンサーンスの白鳥
<OPTION VALUE=" ../bgm/SaintSaens_suizokukan.mid">サンサーンスの水族館
...
<OPTION VALUE=" ../bgm/Mozart_symp_40.mid">モーツアルトの交響曲第40番ト短調K.550
<OPTION VALUE=" ../bgm/Mozart_torukokousin.mid">モーツアルトのトルコ行進曲
<OPTION VALUE=" ../bgm/Mozart_psonata_K283.mid">モーツアルトのピアノソナタK283
<OPTION VALUE=" ../bgm/Ravel_Bolero.mid">ラベルのボレロ
</SELECT> <FONT size="-1"><BGMの選択</FONT><IMG src=" ../picture/logo.png" width="250" height="27" border="0" 庭に咲いた花達です</FORM>
<center><BGSOUND src=" ../bgm/Caccini_avemaria_orche.mid" loop="true" ID="testx">
② <script language="JavaScript" src= album01.js >
</script></center>
<form><!--背景色のボタンを作る。onClickで実行する。-->
<input type="button" name="black" value="" style="background-color:black;color:gray;border-color:gray;" onClick="document.bgColor='black'">
<input type="button" name="navy" value="" style="background-color:navy;color:gray;border-color:gray;" onClick="document.bgColor='navy'">
<input type="button" name="olive" value="" style="background-color:olive;color:gray;border-color:gray;" onClick="document.bgColor='olive'">
<input type="button" name="pink" value="" style="background-color:pink;color:gray;border-color:gray;" onClick="document.bgColor='pink'">
<input type="button" name="darkred" value="" style="background-color:darkred;color:gray;border-color:gray;" onClick="document.bgColor='darkred'">
```

※ 例えば、  
● 印の音楽を表示させたい場合は、①の行の上に (一番上) 空行をとり、そこに切り取って貼付けします。  
②の箇所も同じファイル名 "../bgm/Carmen.mid" を入力します。

今までの過程で、出来ているかどうかを確認するには「プレビュー」をクリックしてみます。出来ていたら、index.html にリンクします。

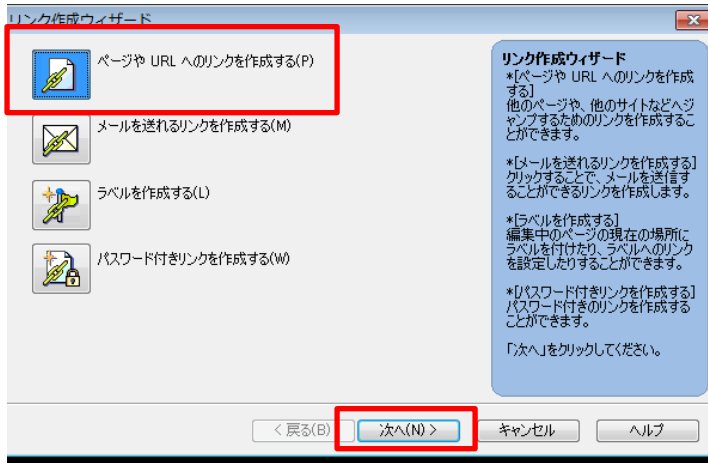


「トップページに戻る」の画像をクリックし、「リンクの挿入」のアイコンをクリックします。

左側に ナビメニュー が表示されていない場合は、「かんたんナビの表示/非表示」をクリックして表示させると便利です。

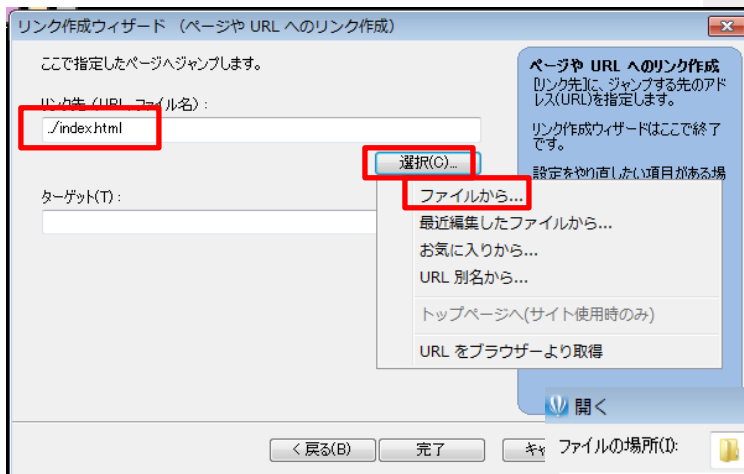
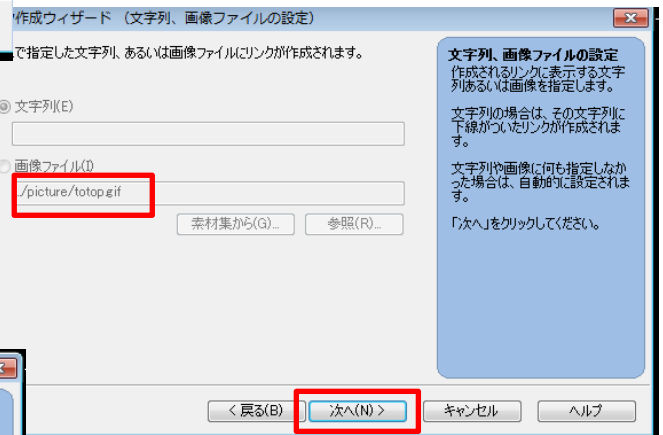


# Slide\_show の編集



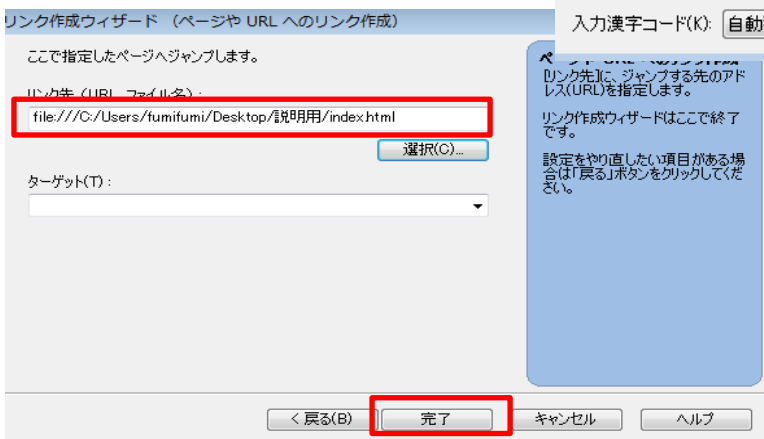
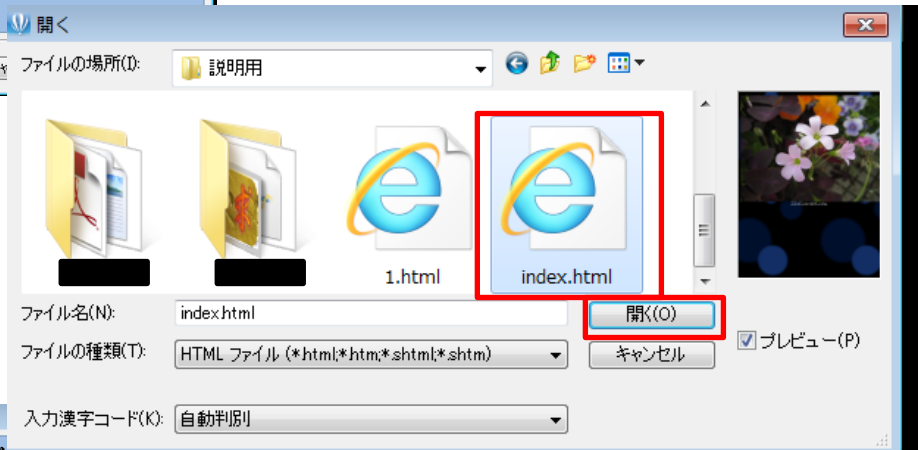
「ページや URL へのリンクを作成する」を選択して「次へ」をクリックします。

画像ファイル欄に選択したファイル名が自動で入っています。「次へ」をクリックします。



リンク先名が入っていますが、「選択」をクリックし、「ファイルから」を選択します。

目的の index.html を選択し、「開く」をクリックします。



リンク先が表示されました。「完了」をクリックします。

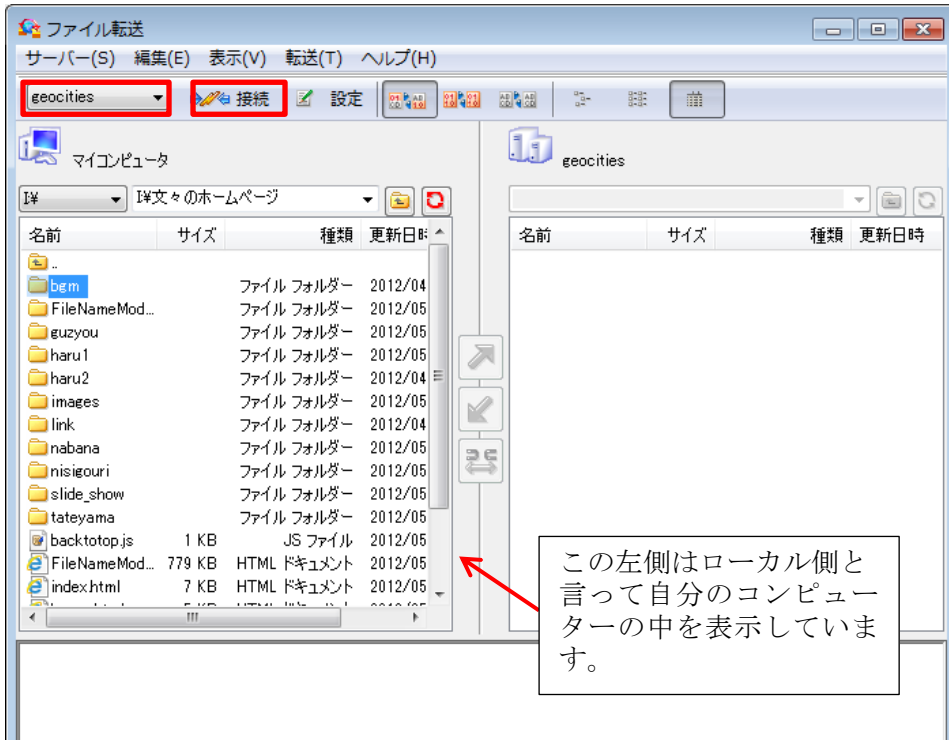
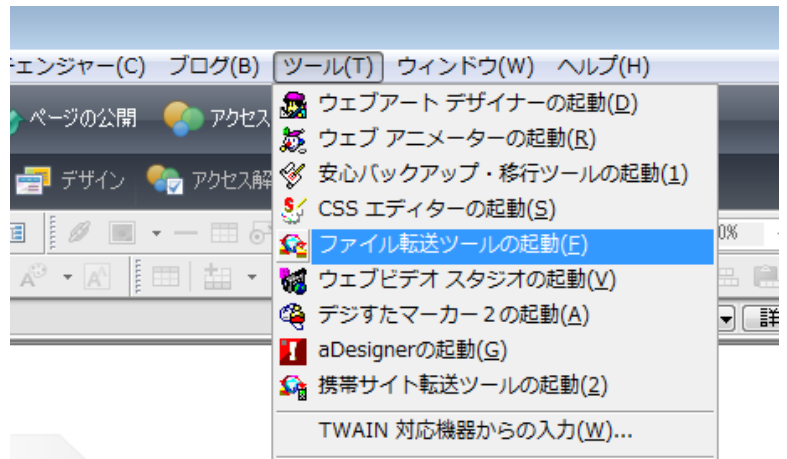
※ リンク先アドレスに日本語が入っています、この場合はビルダーが保存時に修正をし、エラーにならないようですが、トップページのフォルダ以外はフォルダ名を半角英数にしてください。

「プレビュー」でリンクが出来ているか確認してください。

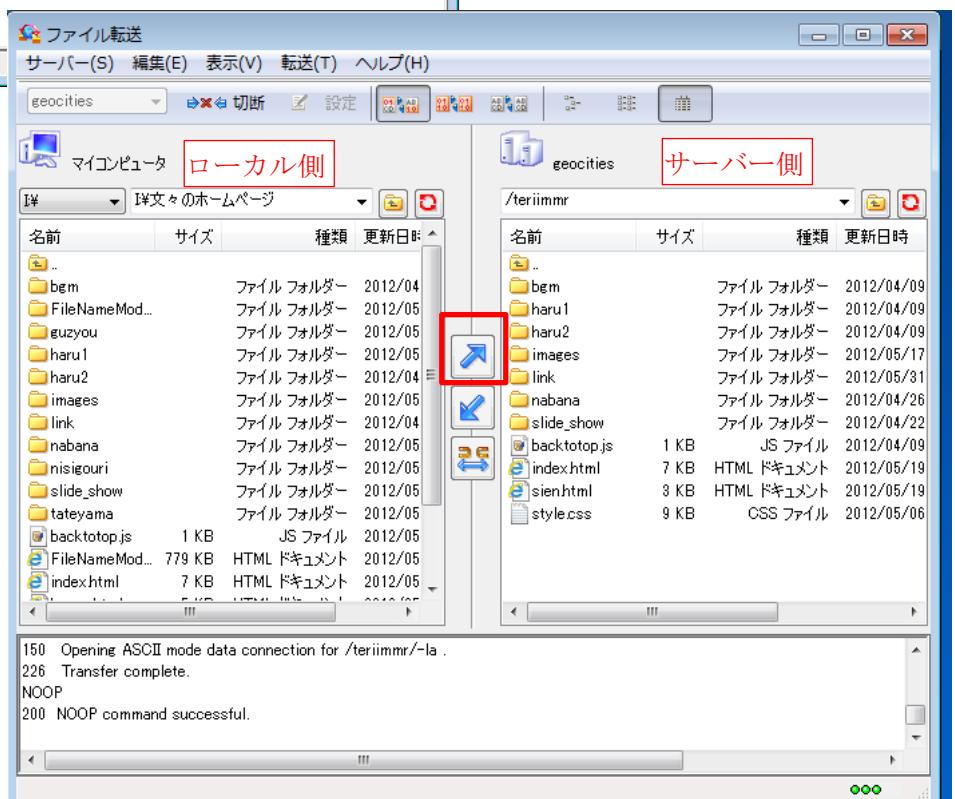
次に index.html を開き、こちらからも同じようにして、Slide\_show にリンクします。これで相互のリンクが出来、完了になります。

# Slide\_show の編集

では、設定したサーバーへファイルを転送します。  
メニューバーの「ツール」をクリック→「ファイル転送ツールの起動」をクリックします。



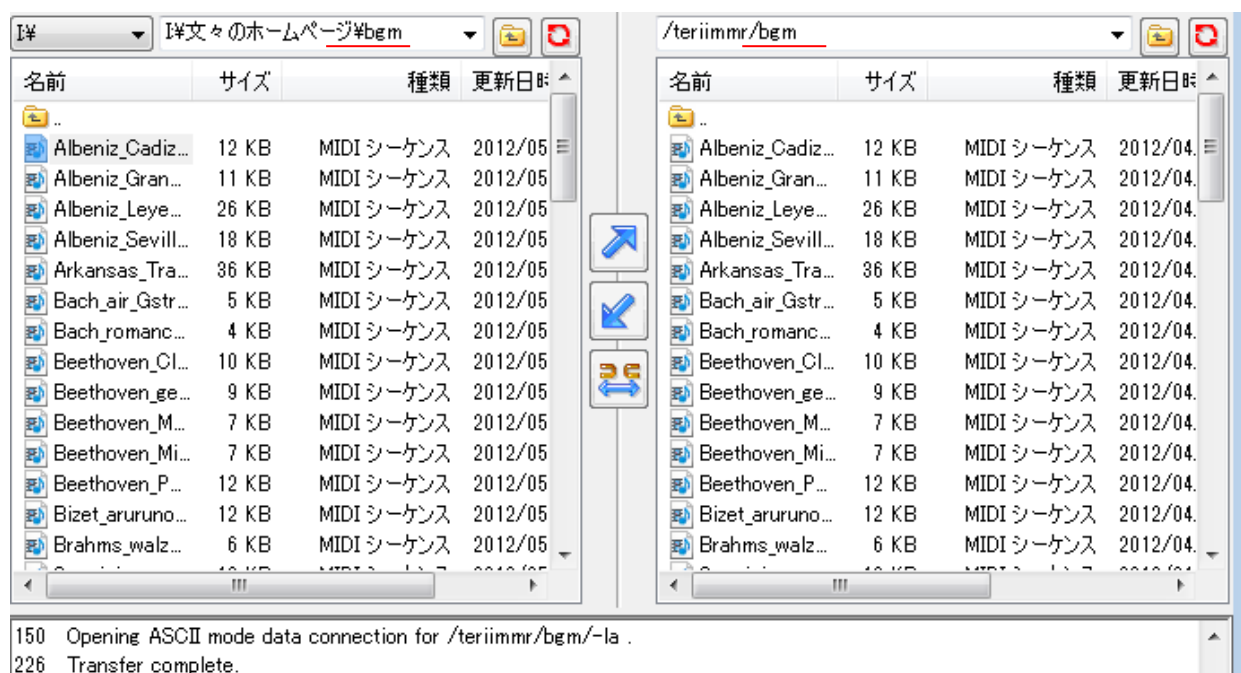
サーバーに接続され、転送しているものすべてが表示されます(右側)。サーバー側にはないもの、つまり未転送のものは転送しますが、その場合新規に作成したものはフォルダごと転送します。以前転送したファイルを修正して再度転送する場合はファイルを転送します。ダイアログが出ますので「すべて上書き」をクリックします。  
転送するときには、左側(ローカル側)のフォルダまたはファイルを選択して右上向き矢印をクリックします。  
右図での、ローカル側にありサーバー側にはないフォルダ等は未完成のもので転送していません。すべて転送済みのものであれば、ローカル側とサーバー側は全く同じになっています。



## Slide\_show の編集

転送時の注意として、ローカル側(左)とサーバー側(右)の表示を必ず同じにしていなければいけません。

例えば、bgm フォルダの中に音楽ファイルの一つ追加した場合、ローカル側の bgm フォルダをダブルクリックして展開、サーバー側の bgm フォルダも展開します。左側右側の階層を同じにして追加した音楽ファイルを転送します。ローカル側とサーバー側の音楽ファイルを見比べてみてください、全く同じの筈です。



ローカル側だけ展開して転送すると、サーバー側には展開する前のフォルダ、即ち別の場所に入ってしまいます。ですので、ローカル側(コンピューター上)ではちゃんと表示されるのにインターネットを立ち上げてみると写真が×になっていたり、音楽が鳴らなかったりという具合になるわけです。必ずローカル側とサーバー側を同じにして、を確認してから転送してください。

### ※ 参考

新規に.html ファイルを作る場合は、必要な材料(画像・音楽など)はすべて.html ファイルと同じフォルダに入れたほうが作業しやすいですし、わかりやすいです。その時のフォルダ名は半角英数字でなければなりません。ファイル名もすべて半角英数字です。わかりやすい名前を付けましょう。